

双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 2/28 第28号 文責 林
学校教育目標 「自らの未来を切り拓く、心豊かな生徒を育成する」

第5回 トークイン双ヶ丘

2月24日（金）に第5回トークイン双ヶ丘を実施しました。1・2年生は、第5回まとめテストの最終日、3年生は公立前期選抜の合格発表後という日程でした。今回は、1年生が「2年生に向けて」2年生が「3年生に向けて」3年生が「卒業を前にして思うこと」をテーマにして発表してくれました。どの発表からも未来を見すえての思いが伝わってきました。今年度の最終回にふさわしい発表でした。

1年2組 男子

「2年生になれば新しい1年生たちがやってきます。そのためには、今のままではだめです。1年生の手本となることをしなくてはなりません。だから2年生の目標は「努力」にしようと思います。」

※2年生に向けての意気込みや目標を力強く伝えました。

1年2組 女子

「私は後輩の気持ちができるような先輩になりたいので1年生の時の気持ちをずっと忘れずにいようと思います。そしてこれは、勉強でも同じことだと思うのでくれぐれも初心を忘れないようにしたいです。」

※2年生になっても様々な場面で初心を忘れないようにしたいという決意を述べました。

2年4組 女子

「私は2年生になって本当に色々考えることがあった。みんなから学ぶことが多くあった。…時と共に人が成長していくのが、この目ではっきりとわかった。それが本当に嬉しかったし、そうやって誰かが頑張ってるのを見たらこっちまでやる気が出て、頑張れる。本当にこのクラスでよかった。」

※2年生のクラスで自分自身もクラスメートと共に成長できた喜びを伝えました。

2年4組 男子

「『基本をしっかりとやる』ことは、部活や勉強だけでなく、生活態度にもいえると思うし、それは部活や勉強にもつながっているのだと思う。なぜなら、『校則を守る』『忘れ物をしない』などの生活の基本を怠ると部活や勉強でも気がゆるんでしまうと思うからだ。」

※道徳の授業で学んだ『基本の大切さ』を3年生に向けても忘れないようにしたいと決意しました。

3年4組 男子

「中学校生活で学んだ自主性という力を高校、大学、社会に出た時に自分のために使えるようにしていきたい。そのために、今から色々な場面で考えてから行動するということを実践していきたい。」

※他から指示で動くのではなく、自分自身がしっかり考え、自主的に動くことの大切さを伝えました。